

第1回 北九州港港湾脱炭素化推進協議会 議事概要

日時： 令和5年3月1日（水）15：30～17：00

場所： AIMビル3F 311-313会議室

開催形式： 対面及びWebの併用

【議事概要】

（議事2-1：北九州港港湾脱炭素化推進協議会規約（案）について）

事務局より、北九州港港湾脱炭素化推進協議会規約（案）について説明を行い、了承をいただいた。

（議事2-2：北九州港港湾脱炭素化推進協議会の進め方（案）について）

事務局より、北九州港におけるGNP形成に向けたこれまでの取組状況や北九州港港湾脱炭素化推進協議会の役割、ワーキンググループの内容、スケジュール等、北九州港港湾脱炭素化推進協議会の進め方（案）の説明を行い、了承をいただいた。

（議事2-3：港湾法の一部改正等について）

国土交通省九州地方整備局より、港湾法の一部改正に関する概要や取組を推進するための措置、用途規制の柔軟化並びにGNPの形成に関するトピックスとして港湾機能の高度化の取組事例や認証制度、各港における港湾脱炭素化推進協議会等の開催状況等についてご紹介いただいた。

<構成員>

- ・ 「脱炭素化推進地区における構築物用途規制の柔軟化」について、「港湾管理者が定める脱炭素化推進地区においては水素等の供給、利用等の促進のため必要な場合に、当該規制の一部を緩和又は強化できる制度を創設」との記載があるが、こちらはいつごろ創設する予定であるか。

<構成員>

- ・ 当該箇所について、既に法律・政令ともに施行済みであり、港湾法第五十条の五にて明記されている。

（議事2-4：民間における脱炭素化の取組について）

構成員として参画いただいた民間企業より、脱炭素化の取組の事例について、ご紹介いただいた。

(議事 2-5 : 各ワーキンググループの実施状況について)

事務局より、港湾オペレーション WG、港湾物流 WG、臨海部産業 WG の概要や検討状況、当日の質疑、意見等、各ワーキンググループの実施状況について説明した。

(議事 2-6 : 北九州港港湾脱炭素化推進計画の検討内容について)

事務局より、温室効果ガス排出量の推計や温室効果ガス削減目標及び削減計画、水素・燃料アンモニア等供給目標及び供給施設整備計画等、「CNP 形成計画策定マニュアル(初版)」に基づき令和 4 年 3 月に策定した「北九州港 CNP 形成計画(素案)」から、令和 4 年度に新たに検討し、変更した内容を中心に説明した。

以上